



5月24日

聖父ドミニコの転葬 記念

この記念は、1233年5月24日、ボローニャにおける説教者兄弟会総長に際して、教皇グレゴリア9世が推進したドミニコの列聖調査の手はじめに、その総会議中に執り行われた、聖父ドミニコの最初の転送を思い出させるが、これを伺ったのは、教皇代理のラベンナの大司教と共に総長ザクセンのヨルダヌスである。

ヌスである。

聖なる遺骨が発掘されるや、不思議な芳香が教会内に満ち、長い間留まったという。聖遺骨は説教者兄弟会の新聖堂内大理石の棺に納められ、市長を始め市民を前に荘厳教皇ミサが捧げられた。この転送における出来事が、聖ドミニコ列聖の足がかりになったのである。その後二度転送が行われたが、1267年と1467年現在地ボローニャ聖ニコラス教会内、ニコラス・ピサノ作の大理石の櫃に移された時とである。

【聖ドミニコ会聖人・福者暦】

- 1982年、米国ニュージャージー州 サミットドミニコ会ロザリオの聖母修道院発行
- 1984年、ドミニコ会聖ヨゼフ修道院（瀬戸市東長根町）翻訳
- 2006年、ドミニコ会岡本哲夫神父（ロザリオ管区）による改定版から